



2011年 ドリームごよみ 4月



高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム

日	月	火	水	木	金	土
活動日と時間： 火曜日～土曜日 10:00～15:00 10:00 ラジオ体操 MT： ミーティングの略					1 工作 / 卓球	2 朝MT / 絵手紙
3 家族会 / 当事者会	4 休	5 料理MT / カラオケ	6 手芸 / 音楽	7 料理MT / ラボ	8 料理買物 / 卓球	9 料理教室
10 休	11 休	12 バザーMT / 認知リハ	13 編物教室 / 音楽	14 バザーMT / 出前映画	15 バザーMT / 卓球	16 チャリティバザー
17 休	18 休	19 ゲーム / エアホッケー、MT	20 手芸 / 音楽	21 朝MT / 運営委員会	22 散歩 / 卓球	23 朝MT / オセロ
24 休	25 休	26 認知リハ / 料理MT	27 手芸 / 音楽	28 料理MT / ジャズピアノ	29 祭日	30 朝MT / 絵を描こう



施設長のちずちゃん(吉岡千鶴子、金/土曜日は支援員)

今まで9年間自主グループとして調布市総合福祉センターを中心にいろいろな会場を転々として行ってきた週3日のリハビリは、今月から自立支援法に基づく障害福祉サービス事業所となり週5日の新たなスタートを切りました。

これからも「1人のリハビリはつまらなくてもみんなでやれば楽しくなる」をモットーにして、毎日4人の職員と、コーチやボランティアの絶大な協力の下、トレーニー主体でワイワイ楽しくやって行きたいと思っています。

3.11 東日本大震災以来、被災地の方々に何か出来る事はないかと皆で考え、今月6日には大きなダンボール箱2つの支援物資に、みんなで描いた絵手紙を添えて、救援活動を行なっている岩手のイーハトーブさんに送りました。16日はチャリティーバザーをしました。久しぶりにみんなの顔ぶれがそろい、地域の皆さんがお買い求めくださり、楽しい充実した一日でした。

いしちゃん(石渡友美、常勤サービス管理責任者)

みなさん、こんにちは！ 4月1日から調布ドリームでお世話になっている、いしちゃんです。私は、福祉関係の学校を卒業した後、特別養護老人ホームや病院の療養病棟など、高齢者介護の仕事に就いていましたので、若い方の支援をする仕事は初めてです。ドリームの皆さんに色々教わりながら、頑張っていきたいと思っています。



こうすけ(井上孝佑、常勤支援員)

調布ドリームの支援員を4月から行わせていただく井上孝佑(ドリーム通称こうすけ)です。私の父も高次脳機能障がい者です。私が高校2年生の時にくも膜下出血を発症し、一命はとりとめました。今でも記憶(短期、長期ともに)、見当識、地誌的障がいが残っています。

そんな父を見ながら育ってきたので、将来の仕事は高次脳機能障がい者の方やその家族などの支援、相談などをする職業に就きたいと思っていました。そんななか、大学を卒業し、仕事を考えているときにちょうどドリームを紹介してもらい、働くことができました。

ドリームでは様々なトレーニー(ドリーム内の当事者の呼び方です)の方や、家族の方々が

います。もちろん一人ひとり違う問題を抱えていらっしゃると思います。ドリームが素晴らしいなと思ったのはそんなトレーニー同士が、お互いに支えあっている瞬間を見れた時です。その時は、心がとても穏やかな気持ちになり、優しさに包まれているように感じます。

また、家族の方が積極的にボランティアとして、様々な活動に参加して下さることも、魅力だと思います。このような、方々と一緒に活動することが出来て、とても嬉しく思っています。まだまだ、未熟者なので、トレーニーや家族の方、様々な方に色々なことを教えていただき勉強していきたいと思っています。早くみなさんの役に立てるようになりたいので、どうぞよろしくお願いします。是非、見学でも、参加でも、ボランティアでも、何でも構いませんので、どなたでもドリームに遊びにいらしてください。



くにちゃん(名越邦子、水/木/金曜日・支援員)
夫はドリームに入ってみるみる元気に。
恩返しの気持ちで、スタッフの一人になりました。
陽だまりのような場所になったら良いなと思っています。
皆様、どうぞよろしく!

ムーラン(村上敬子、水/木曜日・支援員)
これまで10年近く、月に1度のゆっくりとしたペースでラボのムーランとしてお付き合いができました。

これから週2回支援員として皆さんと一緒に活動できることを楽しみにしています。

トレーニーや家族の皆さんと作り上げてきたドリームの雰囲気を活かしながら、安心して通える活動センター作りをお手伝いできればと思っています。よろしくお願いします。



さんちゃん(火/土曜日・支援員)

皆様に色々教えて頂きながら、生涯青春の思いで、勉強して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

まっちゃん(松岡恵子、火曜日・支援員)

TBIRハビリテーション研究所を経て、大田区で蒲田寺子屋をやりながら、週に一度調布ドリームさんでもお世話になることになりました。ぼーっとして気の利かない人間ですが、いろいろな人をゆるやかに結ぶことができたらうれしいです。よろしくお願いします。大田区にも遊びに来てください。



新しいプログラムのご紹介



【場所が変わった料理教室へのコメント】

なごちゃん「前の教室と比べると狭いが、なんの問題もない。また、教室までも歩いて行けるし、ちょうどいい距離がいい。」

マーくん「染地と比べて近い、色んな物が揃っている。」

こうちゃん「このくらい的人数(17名)で、今日ぐらいのメニューくらいだったらちょうどいい広さ。」



なおさん「なかなかよかった。」

きっちゃん「それなりに面白く良かった。」

サトシン「前の所の方が良かった。雰囲気違った。」

【ジャズピアノなごちゃんからのコメント】

皆さん、ピアノ伴奏で、ひとりで歌ってくれました。とても新鮮な気持ちでピアノが弾けます。英語の歌と詩も面白く勉強になり、次回も楽しみです(なごちゃん)。

【出前映画の石川さんからのコメント】

出前調布の石川です。出前調布は目の不自由な方と一緒に映画を楽しみたいと4年前にスタートしました。総合福祉センターで月例会を開いています。月例会には目の不自由な方だけでなく耳の不自由な方や高齢者なども参加されています。ドリームから参加して下さる方も居られます。しかし、今年はドリームの事務所が出来て、4月から出前体験会の注文をいただきました。バリアフリー(音声ガイド付、日本語字幕付)映画体験会をここでも毎月1回開催し、皆さんと一緒に映画を楽しむことができる事になりました。有り難うございます。映画と一緒に観ることで、一緒に笑ったり、泣いたりして、皆さんと仲良くなりたいと願っています。映画監督、黒澤明さんは「映画は頭でなく、心で伝えるものだ」と語っています。目や耳などいろいろ障害が在っても「心」があれば、映画を楽しむことができると信じています。

4月には笑福亭鶴瓶が主演した「ディアクター」でした。この映画は医師も来ない僻地での「偽医者」の話ですが、「うそ」がばれて大きな病院に収容された老婦人(八千草薫)と「偽医者」から逃亡した主人公(鶴瓶)がその病院の下使いとして密かに顔を合わせる二人の印象的な笑顔で終わります。様々な問題を投げかけている映画ですが、人と人との本当の繋がりが一番大切だと語っている素晴らしい映画でした。

5月は「犬と私の 10 の約束」という人間と違って裏切らない犬の感動的なお話です。是非参加して下さい。お会いするのを楽しみにしています。



【チャリティバザーも始まりました！】

4月16日、活動センターにてバザーを行いました。参加していただいた皆様のおかげで 38,686 円の売り上げがありました。全額、東日本大震災の義援金として、調布市社会福祉協議会へ寄付させていただきました。

5月以降も、東日本大震災被災者に対する義援金・支援金を集める目的でバザーを行う予定です。バザー用品も募集しています。多くの方のご協力を、お願い申し上げます。(いしちゃん)

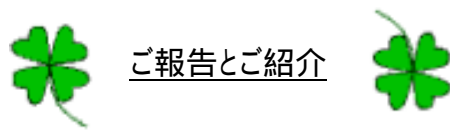
バザーの感想

今日、無事にチャリティーバザーが終わり、皆様のおかげで大成功でした。これも、トレイニー、準備の期間から手伝ってくれた家族の方、今日手伝いに来てくれたボランティアの方、品物を持ってきてくれた方、寄付金をくれた方、様々な人の力を借りたからこそこのチャリティーバザー大成功だったと思います。本当に皆様、ご協力いただきありがとうございました。まだまだ、未熟な私たちをいつも優しく、たくましく支えていただき本当に感謝しています。

今日のドリームはとっても活気があり、凄く楽しかったです。トレイニー同士や家族とトレイニーが、「久しぶりい〜」と笑顔で言い合っていた姿を見て、とても穏やかな気持ちになりました。本当にドリームに関わっている方々は、みんな仲間という「絆」が見てとれ、とっても素敵な団体だと改めて感じる事が出来ました。このようなドリームの一員として、活動できることが嬉しいです。今後も、支えてもらうことやご指導してもらうことが沢山あると思いますが、よろしく願います。本当に初めてのチャリティーバザーが成功して良かったです。ありがとうございました。次回も成功できるように、今日の反省会で出た皆様の意見を大切にして、準備していきたいと思っています。では、またドリームで！（こうすけ）

【そのほかの出来事など】

- 2日 見学者Tさん(2日はお母様、後日ご本人もご来所)
- 6日 絵手紙とともに支援物資を送りました。
- 23日 平成23年度調布市地域福祉活動支援事業公開プレゼン
- 27日 見学者Sさん
- 30日 見学者Eさん、Nさん
当事者家族のWさん



ご報告とご紹介

オープン記念講演会のお知らせ

5月28日(土)13時より活動センターにて、東京慈恵会医科大学附属病院 脳神経外科教授の谷諭氏を講師にお招きして、講演会「脳の仕組み 判っている事と判らない事」を行います。お申込みは、このページ最下段の FAX 又は、E-MAIL で、お名前・住所・連絡先をお知らせください。多くの方のご参加をお待ちしています。

ご寄付いただきありがとうございました。

荻部多賀子様、保坂勝子様、匿名希望様、ご寄付いただきありがとうございました。

ご寄付のお振込先を右に変更しております。 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」

調布ドリームが参加する調布地域イベントのご紹介

5月15日(日)10時～15時:第15回ボランティアまつり染地 於:調布市染地地域福祉センター

6月18日(土)10時～15時:平成23年度 富士見ふれあいのつどい 於:調布市富士見地域福祉センター

東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介 電話: 03-3200-0077

東京都心身障害者福祉センター 月～金 9時～12時、12時45分～16時(祝日・年末年始を除く)

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>



調布ドリーム活動紹介 火曜日から土曜日、午前10時～午後3時に、活動センターを拠点として、卓球、音楽、認知リハ、SST、絵画、編物、ゲーム、絵手紙、ドリーム・ラボ、料理、カラオケなどを行っています。その他、地域福祉イベント参加、ジャズピアノミニコンサート、ドリームサロン開催、映画上映なども行っています。

「ドリームごよみ4月」2011年5月10日発行

高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム (〒182-0036 東京都調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068 E-MAIL: info@chofudream.com

